

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、毎月15日号で紹介していくコーナーです!

REPORT 144



「まいか」を利用すれば、本間パンの店「アヴァンセ」なら、毎回10%オフとか、マクドナルドやスポーツクラブなどいろいろな割引が受けられます。

こまき健康いきいきポイントとは、健康づくりに取り組み、貯まったポイントが貯まり、貯まったポイントで、市内協賛店で割引など

のサービスが受けられるカード「まいか」や、小牧プレミアム商品券がもらえるというシステムです!このポイントを使って「健康」と「お得」をゲットしちゃいましょう!

どうすれば?

まず、保健センター、市役所総合受付、東部・味岡・北里の各市民センター、パークアリーナ、まなび創造館や市ホームページで台紙をもらいます。参加方法を確認し、

「こまき健康いきいきポイント」を知っていますか。忙しい中でもより元気になる仕組み、やりがいがあって楽しく健康づくりができる仕組みを目指して、保健センターが2016年秋から進めてきました。保健センターの森里加さんと森下大輝さんに話を聞いてきました。



この表紙が目印です!

① 自主目標チャレンジ、② ウォーキングチャレンジ、③ 健診・検診チャレンジ、④ 参加チャレンジの4つに挑戦です。
①②をクリアすると「まいか」を、①②に加えて③④でもらえるポイントの合計が基準を達すると千円分の商品券をもらうことができます。

この取り組みは、自分の健康を可視化することと続けることを目的としています。難しいことをする必要はありません。手軽な気持ちで



こまき市民文化財団が実施する講座が掲載されている「こまなび」にもポイントがもらえる講座があるよ!チェックしてみてください。

する必要はありません。

①の自主目標は、健康のため自分が続けてできると思う内容でOK。例えば間食を控える、歯磨きを毎日する、あいさつをするというような気楽にできることで構いません。

②のウォーキングも気負って歩く必要はありません。今日は何歩だったと自分で確認するために毎日の歩数もしくは、時間を記入します。

健康のために

「まいか」取得時のアンケートでは「体を動かすよう意識するようになった」、「知らないうちの健康づくりが習慣化していた」などの回答が多く見

られます。目標を書いて頑張ること、歩数を知り歩く意欲が生まれること、検診を受け健康状態を知ること、イベントや講座に参加して意識を高めること、そんな小さな一歩が健康へとつながります。今の自分を知るところから今年1年の健康づくりを始めてみませんか。



保健センターの森さん(写真左)と森下さん

編集後記

ヤンマイ

思ったよりもハードルが低く、簡単に「まいか」を貰うことができるのでやる気ができます。

お友達や家族とちよつと頑張つてまいかと商品券を貰えたら、一緒においしい思いができて楽しそう!

今回の取材先

保健センター

住所 常盤1-3-8
☎ 75-6471

知ればお得! こまき健康いきいきポイント



何でも来い! 修理が大好きな楽器店

普通の楽器屋さんでしょう。なんて侮るな
れ。シンフォニア楽器は、奏者の実力が十分に
発揮されるよう、鍵盤楽器はもちろん、管・弦・
打楽器と、あらゆる楽器の修理調整を、外注せ
ずに自店でする、とても珍しい店なのです。

店に金銀輝く管楽器や
高級そうなバイオリンの
数々。棚には楽譜がズバリ。
楽器販売はもちろん、音楽
教室や貸しスタジオも備え
る。ここまでは普通の楽器
店。店の奥へ目をやると、
作業台に向かい、細かな作
業をしています。楽器の修
理です。



スタッフの皆さんといろいろな楽器

創業は昭和62年。現在、
顧問の大森さんが、江南の
楽器店から独立して店をス
タートさせました。当初ピ
アノの調律を専門としてい
ましたが、いろいろな楽器
が持ち込まれると、「外注
に出すよりこの場で直して
あげたい」と思うように。
修理ができるスタッフを
育てると共に自身も職人の
元へ通い、レベルの高い修
理にも対応できるスキルを
手に入れました。ヤマハリ
ペアグレード検定に合格し
た技術者もいます。

社長を息子の淳也さんに
譲った後も、大好きな古い
バイオリンのリペアをする
傍ら陰ながら息子を支えま
す。淳也さんは「父を尊敬
している」と話し、息もひ
つたりです。淳也さんもま
た、鍵盤楽器や弦楽器を得



創業者で顧問の大森英司さん。修理中の弦楽器で説明してくれました。現社長の淳也さんは上の写真の一番右。

意とします。

技術師に聞きました

「フルートですよ」と、
言われなければわからない
ほどばらけた楽器。磨き、
組立、部品交換、調整、へ
こみ直しなど状態により必
要な処置を施し、蘇らせま
す。修理の依頼を受ける時
は、直接、話をして預かる
そうです。修理の後、心の
こもった「ありがとう」の



左上はトランペット、右下はフルートのリペア作業の様子。
左下はコントラバス。右上のグランドピアノのリペア作業で
は、こんなにバラバラになってしまいます。

言葉にいつも喜びを感じ
るそうです。

楽器を通して 皆の音楽を支えたい

「売るより、修理に重き
を置く、うちは、変な楽器
店なんです」と大森さんは
話します。

市内の小中学校の部活
動での楽器の修理も担当
します。驚いたことに、部
活であの大きなコントラ
バスを使うそうで、その依
頼品がドーンと店に。コン
トラバスを扱える店は珍し
く、自慢のポイントです。
家で眠っている楽器や
楽器のことで困っている
ことなど、相談してみると
よいかもしれませんね。



店内の様子。サクソス、トランペット、
トロンボーン、ユーフォonium、バイオ
リン、チェロ、ピアノと楽器がずらりと
並んでいます。珍しい楽器もありますよ。

編集後記



くうちゃん

グランドピアノを解体
して見せられたり、バ
イオリンの弓に張る馬の
尻尾に触らせてもらっ
たり。これをこう…と説
明を受け、マニュアルだ
けではない、技術がなせ
る仕事と理解が深まりま
した。気が付けばお店の
スタッフ総出の取材協力。
感激しました。

今回の取材先



シンフォニア楽器

住所 若草町219
☎ 73-0587
営業時間：午前10時～午後8時
(日、祝日は午後7時まで)
定休日 火曜日
e-mail symphonia@syd.odn.ne.jp
HP <http://symphoniamusic.web.fc2.com/>

